

スポーツのチカラ まちのミライ

2030北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会が実現すると、私たちの街・札幌はどのような姿へと変貌を遂げるのでしょうか?

イベントMC、ラジオ番組DJ、ビデオグラファーとマルチに活躍する伊藤大悟(DAIGO)さんにお話を伺いました。

次世代に遺すべきスノースポーツ文化
市民みんなで盛り上げていきたい

ビデオグラファー、MC、スキーヤー
伊藤大悟(DAIGO)さん

1981年生まれ、札幌市出身。手稲山の麓で育ち、幼少よりスキーを学ぶ。スキーやスノーボードメーカーのPVをはじめとした映像制作や、ラジオ番組のDJ、スポーツイベントのMCなどを行なっている。

スノースポーツの楽しさを再発見
雪を楽しむ文化を次世代へつなぐ
雄大な自然のフィールドで、五感を使ってダ
イナミックに楽しめる。生涯スポーツとして
老若男女問わず、世代を超えて夢中になれる
のがスノースポーツの魅力です。市街地から
1時間以内でゲレンデに行ける素晴らしい環
境があるので、積極的に活用しないのは本当
にもつたらない。スノースポーツ人口が減少傾
向にある中で、近年は30～40代の世代が子ど
もと一緒にスキーを楽しむ「カムバック組」の
姿を見かけることが多くなりました。これは
若い頃にスノースポーツに親しんだ親たち
が、子どもたちに雪と触れ合う楽しさや、雪
を楽しむ文化を伝えていきたいと考えている
現れなのではないかと思います。

オリパラ招致はまたとないチャンス 盛り上げ役となつて魅力を伝えたい

スノースポーツは観戦の面白さも魅力のひ
とつで、海外ではアルペンスキー・スキージャ
ンプの大会に何万人もの観客が集まりお祭
りのようになります。街ぐるみで関わ
ることで経済が活性化し、持続的な文化へ発
展しています。札幌でスノースポーツを文化
として継承するには、世界的な注目が集まる
オリパラは絶好の機会。このチャンスを利用
して市民みんなで盛り上げていくことが大
切です。僕はスノースポーツに関わるラジオ
番組のDJやイベントMCを務めることも多
いので、もし冬季オリパラの招致が実現した
ら、旗振り役となつて盛り上げたい。気軽に参
加できるイベントや番組を通して、スノース
ポーツの魅力を伝えて行きたいです。

問い合わせ先

札幌市スポーツ局招致推進部調整課 ☎011-211-3042

SAPP
-RO

食や自然など多くの魅力に恵まれた
「笑顔になれる街」さっぽろをイメージしたロゴです

問い合わせ先
札幌市総務局広報部広報課 ☎011-211-2036